



2019-2020年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリーは世界をつなぐ

ROTARY CONNECTS THE WORLD



第 2822 例会 R.Song 「我等の生業」 天候：晴れ No.2822/2020.1.17

Guest 岡山県総社市長 片岡 聡一 様

Visitor なし

出席 会員数 70名 (うち出席規定免除者①2名②14名)

1 / 17 出席率 68.85% (出席者42名、内②7名)

欠席 土井、江澤、原田、堀木、井谷、神野、毛戸、北尾、中川、緒方、田中、椿原、
和田、渡辺(英)、山本勲、山中、横道、河本、渡辺誠、各会員 (19名)

●永井会長

- ・今年2回目の例会です。お正月は、美観地区は大変人が多かったのに、今は海外の人ばかりです。もっと国内の人にも来てもらえる倉敷にしていきたいです。
- ・先週の理事役員会報告：①3/22 第7グループIMは全員登録です。登録料9,000円は後期会費に含めてご請求します。3/27(金)の例会変更になります。②5/23-24 RA地区大会(倉敷南RACホスト行事/兼創立35周年記念行事)会長、幹事、RA委員長のみ出席、それ以外の会員は登録のみ、登録料10,000円の内、個人負担5,000円残りはクラブ負担とします。③会員候補者の賛否について④倉敷市立水島図書館への図書寄贈後期分承認、よろしくをお願いします。

●幹事報告(安藤幹事)

- ・菊池地区ガバナーエレクト事務所より、次年度地区委員2名の委嘱状、他報告5件

●SMILE報告(奥山副S.A.A) ※紙面の都合上、同じ内容のものは取り纏ております。

- ・池上PG、永井会長、藤井副会長、安藤幹事、井上(朗)、奥山、渡辺(清)、浅見、畷田(章)、高田、横田、各会員：総社市長 片岡様には、お忙しいところお越しいただき有難うございます。卓話を歓迎いたします。

●プログラム 卓話 岡山県総社市長 片岡 聡一 様

- ・総社市長の片岡です。倉敷の皆さんにはいつもお世話になっています。私は日ごろ倉敷に追いつけ、ちょっと追い越せと思っています。
- ・本日は何よりも一昨年の豪雨被害について話さなければなりません。
- ・当日は真っ暗な朝でした。数日前からしとしとと雨が降り続いており、何か悪い予感があり議長と話し合っって当日議会は取り止めにしました。午前9時には災害本部を立ち上げましたが、山崎パンと酒津の堤防は切れるんじゃないかと覚悟しました。高梁川の水位が1.1mを越えた時、地域の自治会町内会の責任者を集め、各地の講演会に連絡して住民避難を呼びかけました。
- ・結果として市民7万人の内10%が避難、この人数が多かったのか少なかったのかは、判断の分かれる所です。消防関係者を始め亡くなられた方、行方不明者が多く出たことは事実です。
- ・この災害で私の教訓は、①のるかそるかの時の法律②公平平等は有事には③ジャッジは10秒以内に④もちろん善悪。被災者の将来の為になるかならないかという基準の下にです。
- ・復興はいまだに継続中です。皆様引き続きのご支援をよろしくお願いします。

▶藤井副会長：迫力のある講演ありがとうございました。実体験の話は心に響きます。即断即決のご活躍をこれからも期待しております。

例会プログラム予定：

- 2020.1.24（金）卓話 クラブ協議会（次年度理事役員発表）・年男所感（1/10の続き）
- 2020.2.7（金）卓話 クラブ協議会（中間決算報告）・創立60周年記念行事について